

令和4年2月25日

<p>発行所 <b>新潟県看護連盟</b> 新潟市中央区川岸町2-11 新潟県看護研修センター内 TEL 025-266-2360 FAX 025-266-2322 E-mail:yuki@niigata-kangorenmei.jp 編集責任者 佐藤和泉 印刷所 (有)フジプリント TEL 025(244)0638 FAX 025(245)6587</p>	<p>躍動する新潟県看護連盟</p> <h1>ゆきつばき</h1>  <p>第62号</p>
--	---

## 残雪の妙高山と桜



## 新年のご挨拶



新潟県看護連盟会長  
**佐藤 和泉**

花の便りが届く季節になりましたが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。平素から、新潟県看護連盟に多大なるご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。昨年の第49回衆議院議員選挙では、看護職代表のあべ俊子議員、たかがい恵美子議員のお二人が当選をされました。会員の皆様からも熱い応援をたくさん頂きましたことに感謝申し上げます。

さて、今年は新潟県は選挙イヤーです。県知事選挙や新潟市長選挙が予定され、特に夏の参議院議員選挙は、3年を1クールとして組織力の強化に取り組んできた看護連盟の集大成の年でもあります。看護の代表を国政に送る活動がいよいよ始まります。各施設のリーダー（病棟連絡員）とともに熱い戦いに挑んでいきましょう。

そして、皆様もご存じのように、昨年末に看護職員の賃金引き上げが実現の方向に動きました。岸田総理のもとで進められていた看護職員の収入増に向けた議論が当面の山を越え、すでに決定されていた2022年2～9月の措置に続き、10月からの賃金引き上げの内容が明らかになりました。日本看護協会と日本看護連盟は連携してすべての看護職を対象とするように要望を続けております。この動きにも注視してください。

最後になりますが、オミクロン株の感染が国内に急速に広がる中で、医療現場で働く看護職の皆様は、不安と闘いながら日々のお仕事に専念されておりますことに、敬意と感謝の気持ちでいっぱいです。ひとり一人の感染対策は、これからも変わることなく続いていきます。基本をしっかり守り、落ち着いて日々の生活を続けてまいりましょう。

## ◆ 新年の挨拶 ◆

## 新潟県看護連盟会員の皆様へ

新潟県知事  
花角 英世

はじめに、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症に対し、感染者の看護や、ワクチン接種業務など様々な場面で対応に当たられている、看護職をはじめとする医療従事者の皆様に、心から敬意と感謝の意を表します。

現在、県内では3万人を超える看護職員の方々が、病院や施設など多様な職場で看護業務に従事いただいております。

引き続き、新型コロナウイルス感染症にしっかりと対応するとともに、高度化・専門化する医療や福祉ニーズ等に対応するため、持続可能で質の高い医療提供体制の構築に取り組んでまいります。

今後とも、県民の皆様のご安全とご安心を確保することを第一に、活力ある新潟をつくり、誰もが健やかに安心して暮らすことができる新潟県を目指してまいりますので、新潟県看護連盟の皆様には、御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 政策立案の基本は現場の声です

衆議院議員  
あべ 俊子

新年あけましておめでとうございます。昨年もコロナ対策に奔走された一年だったと存じますが、皆さまのご協力のもとワクチン接種も進み、コロナ禍からの復興に光が見えて参りました。心より感謝申し上げます。

昨年、岸田政権下においては看護師賃金の段階的な引き上げが決定いたしました。今後は全ての看護職への恒久的な賃金引き上げを求め、引き続き努力して参ります。また、今年は診療報酬改定が実施されます。新興感染症対応の他、医療従事者の負担軽減や、医療の効率化・適正化、タスクシフティングも重視されます。先般のパンデミックでは、専門性の高い看護師の配置の必要性が明確になり、高度な技術・知識による看護提供が適切に評価されることが望まれています。地域・在宅療養を支えるための訪問看護ステーションの量的確保、質の強化も引き続きの課題です。いつの時も、政策立案の基本となるのは、現場の声です。誇りをもって看護職を続けられる職場環境の整備に貴連盟の皆さまと一緒に取り組んで参りたいと存じます。

## 看護が適切に評価されるように全力を尽くします

衆議院議員  
たかがい 恵美子

向春の候、新潟県看護連盟の皆様には国民福祉の向上と看護政策の推進に変わらぬご支援を賜り心から感謝を申し上げます。また昨年は皆様のご厚いご信任を得て、衆議院議員として新たな一步を踏み出す栄誉に与りました。これからも現場第一の姿勢を貫いて地道に努力を積み重ね、さらなる成果をお見せできるよう精進する所存です。寒さ厳しい折、いのちの最前線では通常業務に加え、引き続き感染症対策に注力しなければならない状況が続きます。ご負担をおかけし誠に恐縮ですが、皆様の日々のご努力が、まさしく国民生活の安寧に直結していることを広く周知し、看護職の技術評価の引き上げと処遇改善及び働き方改善のために全力を尽くす覚悟です。ご多忙の毎日とは存じますがどうかご自身の健康と幸せを大切にされ、皆様にとって良き一年となりますようにご祈念申し上げます。

◆ 新年の挨拶 ◆

看護職の所得向上を目指して



参議院国会対策委員会副委員長  
参議院議員  
石田 まさひろ

新潟県看護連盟の皆様、日頃よりご支援を賜りありがとうございます。  
昨年も、新型コロナウイルスとの戦いのなかで、看護職たちは日々、精神をすり減らしながら懸命に日本の医療を守って下さいました。新潟県看護連盟の皆様にご心より感謝を申し上げます。今後経口治療薬の普及やワクチン接種が現場の負担軽減につながることを期待し、アフターコロナのスタートが切れるよう努力を重ねてまいります。  
国会では再び参議院国会対策委員会副委員長を拝命し、交渉役として今年も走り回ります。まずは診療報酬改定、看護職の所得向上を含む本予算の成立を目指します。  
今年は参議院選挙の年です。私たちの力を結集し、看護の力を世にみせられるよう頑張っていきましょう。私も精一杯務め上げます。そして看護職が「今日も良い看護ができた!」と感じられる環境を作るため、身命を賭して頑張ります。

看護連盟と連携した活動が重要です



新潟県看護協会会長  
齋藤 有子

看護連盟の皆様には看護協会の事業推進にあたり、ご支援、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。  
新型コロナウイルス感染症については、オミクロン株による急速な感染が懸念され保健・医療提供体制の強化のため、看護職の人材確保がますます叫ばれています。  
人との交流が制限され、友人、知人等との飲食の機会が制限され、家族であっても病院や施設等の面会制限が続くなど、今まで当たり前に行っていたことができない社会が続いています。このような中でも、看護職には、人との対話をどのように充実させていくか、日々、懸命に考え、工夫を重ね看護に邁進していくことが求められています。  
社会の変化に対応し、看護職が働きやすい環境をつくっていくためには、看護連盟と連携した活動がますます重要です。今後とも、よろしく申し上げます。

Lumone よく眠った人には、  
かなわない。

GOOD DESIGN  
HARUO DOWN

世界に誇れる羽毛ブランド  
HARUO DOWN  
いい羽毛からしか、  
いい羽毛ふとんは生まれません。

HARUO DOWNの  
詳細はこちら▼

# 第49回衆議院議員選挙

令和3年10月31日(日) 投開票

## あべ俊子候補、たかがい恵美子候補が当選 おめでとうございます



11月10日 あべ俊子衆議院議員、選挙後初登院



11月10日 たかがい恵美子衆議院議員、選挙後初登院

**あべ俊子候補** 残念ながら小選挙区（岡山3区）では当選を果たしませんでした。（得票数 54,930票 惜敗率80%）比例代表中国ブロックで復活当選しました。

**たかがい恵美子候補** 参議院から衆議院へ転身 比例代表中国ブロックから立候補し当選しました。参議院議員を2期12年を勤め、多くの政策実現に取り組みられました。今回看護職のみならず女性や多くの国民のため衆議院へ活躍の場を広げました。

木村やよい候補（京都3区）は得票数を伸ばしたのですが、残念ながら当選は叶いませんでした。

### 〈選挙戦における新潟県看護連盟の活動〉

あべ俊子、木村やよい候補の選挙戦では、全国の都道府県看護連盟とともに応援を実施しました。県内小選挙区の選挙においても、役員をはじめ、支部長、支部役員、会員の皆様には各種のご協力を頂きました。誠にありがとうございました。

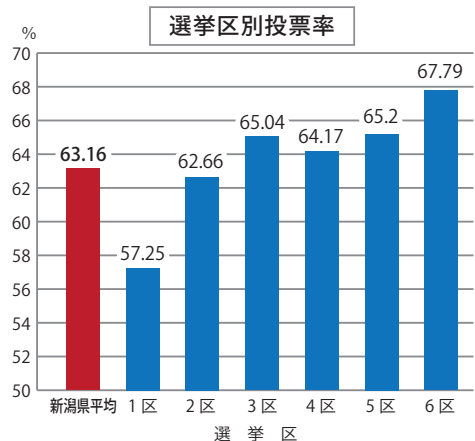
### 〈小選挙区選挙の投票率と今後の選挙に向けて〉

小選挙区選挙の投票率は63.16%でした。（選挙区別投票率参照）皆さんの職場や、知人の方々の投票行動はいかがでしたか。施設幹事、リーダーの皆さんには是非投票行動の把握をお願いいたします。

本年7月に予定されている参議院議員選挙は看護の代表を国会に送るものです。

選挙への関心を高め、1人1人が投票行動をしっかりとれるようにしていきたいものです。

**自分の考えを一票に反映させよう**





カンタ

令和4年度入会申込手続きが始まりました

仲間づくりにあなたの力を！

～1人が1人に声をかけよう～



レンコ

県連盟は会員数 3,500 を目指しています。

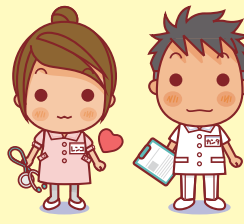
新潟県看護連盟入会状況	
看護職員就業者総数 (平成30年12/31現在)	30,294
看護協会会員 (令和3年12/21現在)	16,354
看護連盟会員 (令和3年12/31現在)	3,041

- ① すべての施設で会員を増やそう。
- ② 連盟主催の研修会に仲間を誘って、連盟活動の理解を深めよう。

～一人ひとりの会員の力が連盟活動を支えます～

- ◇正会員 8,000 円 (新潟県看護連盟 3,000 円 日本看護連盟 5,000 円)
- ◇賛助会員 1口 1,000 円～ (看護連盟の趣旨に賛同くださる方どなたでも)
- ◇特別賛助会員 1口 10,000 円 (看護連盟の趣旨に賛同くださる国会議員、県会議員)
- ◇学生会員 無料 (看護職の資格を得るために就学している学生)

連盟の研修会に参加してね!



レンコ

カンタ

(日本看護連盟のキャラクター。ラインのスタンプとして購入することができます。)

ゆきつばきも 見せてあげてね!

## 看護連盟役員・支部長等の活動報告

### 新潟市議会議員との情報交換会

- 日 時：令和3年11月30日(火)午後
- 場 所：新潟市役所
- 参加者：新潟市議会議員10名  
県看護連盟佐藤会長

●概要

看護連盟からの要望

- 1 訪問看護充実への支援
- 2 安心、安全な勤務環境について  
感染症対策を徹底した看護サービス提供のための支援  
危険手当の支給、メンタルヘルスへの支援
- 3 議員の看護体験事業への参加について  
積極的に参加したいとの声が上がった。

第26回参議院選挙の比例代表に、看護の組織代表の

友納理緒さんが自由民主党から公認されました。

友納理緒さんをご紹介します。



### Q1 看護師を目指したきっかけは？

17歳、フィリピンで。

高校時代にフィリピンの「マザーテレサの家」で、死を目前にした方々がシスターのケアによりとても穏やかな表情をされていて、「看護」という仕事に強く惹かれました。

### Q2 看護師からなぜ弁護士に？

医療現場の課題にモヤモヤ。

看護実習に出て、看護師の忙しさを知りました。でも、いくら忙しくても事故が起きたらその責任を問われる現実。そのときに「看護の味方」になってくれる人はいるのかな？と考えたことがきっかけです。弁護士を目指し司法試験勉強中も、看護の現場に立ち続けました。

### Q3 弁護士として心がけていたことは？

看護の原点を忘れずに。

トラブルの解決策を検討し、対外的には代理人となることで、少しでも看護職の負担を軽減できるようにと取り組んできました。

### Q4 今、国会という新しいステージを目指すのはどうして？

法律や制度を変えて、看護職の力になりたいから。

かつて3年間、衆議院議員の政策秘書を経験したときに、看護や医療にかかわる法制度を議論する最終局面に、看護職がないことにびっくり。もっと看護職の力になりたいくて、法律や制度自体を変えることができる「立法」の世界に踏み出すことを決意しました。

LINE 友納理緒 LINE 公式アカウント



役割を分担しながら協働して活動し看護職の問題解決をはかります



看護協会の看護政策を実現するためには  
看護連盟の存在が不可欠です



# 「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」

新潟県看護連盟は看護の組織代表の友納理緒さん<sup>とものうり お</sup>を応援します。

友納理緒さんは看護師・保健師・弁護士です。「看護の課題を看護職の手で解決したい」と頑張っています。

皆さんも一緒に友納理緒さんの応援をお願いします。



友納理緒さんは日本看護連盟機関誌で「ナースのための判例解説」を長年連載担当しており、まとめた冊子でできました。ご希望の方は新潟県看護連盟にお問い合わせください。日本看護連盟のホームページからもご覧いただけます。



新潟県看護連盟執行部

日本看護協会・新潟県看護協会も前日本看護協会<sup>とものうり お</sup> 参与の友納理緒さんを応援しています。

日本看護協会の協会ニュースでは「友納理緒参与に聞く！看護職と法律のこと」を連載。県看護協会では1月27日に友納理緒さんを講師に、オンライン研修会「事例から考える看護職の法的責任と対応」を開催。受講された皆様は「現場の看護職が安全、安心して看護に取り組めるようにしたい」という姿勢を感じられたのではないのでしょうか。

## 参加した皆さんの声

患者さんとの信頼関係をきちんと形成しておくのが重要であると思いました。

何も無い場合の記録や意を尽くしての説明なども記録が必要と感じました。

わかりやすい事例でした。スタッフと共有したいと思います。

まさに看護過程をたどることであり、日ごろ行っていることを丁寧にやっつけばよいのだと自信が持てました。

令和3年度 新潟県看護協会研修会

「事例から考える看護職の法的責任と対応」  
～日頃の業務において法的問題を抱えないために注意すべきポイントについて～

講師 友納理緒さん

日時：令和4年1月27日(木) 13:30-15:00

開催方法：Zoom研修会 受講しての講習会です

会場：新潟県看護協会 3階 大研修室

参加方法：ZoomまたはZoomによるリモート ※Zoom定員：10名

申込方法：新潟県看護協会ホームページから  
令和3年12月24日(金)までにお申し込みください

URL: <https://www.ni-kango.com/training/7887>

新潟県看護協会 TEL:025-265-1225 新潟市中区中島町2-11

すぐに実践できる内容でした。

「看護職の法的責任」は訴えられるからやるのではなく、いかに看護の質を上げるかにあると思います。

超過勤務の大部分を占めている記録時間。記録のありかたについて医療安全管理室を含め進めて参ります。

在宅の事例も聞きたかったです。またの機会をお願いいたします。

# また 新潟県看護連盟は小林一大さん<sup>こばやしかずひろ</sup>を応援します。

(現新潟県議会議員、第26回参議院選挙の新潟選挙区公認候補予定者)



小林一大さんは、自由民主党新潟県看護対策議員連盟の一員であり、看護体験やポリナビワークショップの講師になっていただき看護に高い関心をお持ちです。同封のリーフレットをぜひご一読ください。

2月5日 街頭演説会場にて  
左から小林一大さん、佐藤会長、塚田衆議院議員、河野太郎広報本部長

## 研修会の報告

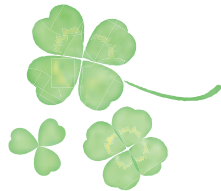
### リーダーセミナー1

■日時：令和3年7～8月 ■会場：各支部 ■参加者：12会場 136人

#### ■目的

各施設の施設幹事（施設連絡員）・リーダー（病棟連絡員）・オブザーバーが役割を理解し、施設の看護職1人1人に看護連盟活動の理解を広めることができる。

臨床現場がいかに制度の影響を受けているかを実感し、看護と政治の関係、看護職代表議員の選出することの意義を理解し広めることができる。



財政部長 武田 和子

リーダーセミナー1が支部ごと（12支部）に開催されました。

このセミナーは、施設幹事（施設連絡員）やリーダー（病棟連絡員）を対象としています。

施設幹事、リーダーの役割を理解し自施設のスタッフ1人ひとりに看護連盟活動の理解を広めることを目的に講義とグループワークを行いました。

研修後のアンケートから、参加者の97%が「看護連盟の意義と役割が分かった」また75%の参加者が「自身の役割を理解することができ課題や目標が明確になった」と答えていました。

このセミナーで理解できたことを今後に活かし、職場の皆様の理解と協力を得ながら力を併せて活動していくことを願っています。

### リーダーセミナー2

■日時：令和3年11月6日(土) ■会場：NICOプラザ ■参加者：会場47名 オンライン参加41名

松浜病院 井上 結花

看護連盟の施設連絡員となり2年目を迎えました。リーダーセミナー1では看護連盟の役割を学び、今回セミナー2では国政に看護職代表を送った成果や看護政策の実現について更に深く学習することが出来ました。

グループワークでは皆さまの具体的な取り組み内容や、思うように行動を起せない悩みの声等を直接聞くことで、今後施設連絡員としてどのように活動していくかを考えさせられました。施設的环境や理解もそれぞれ違う中、難しく考えていたらなかなか行動を起せないと感じました。私自身、看護連盟という組織を長い間知らずにいました。まずは看護問題に取り組む連盟という組織があるということ、職員に知ってもらおうところから、はじめていきたいと思えます。

魚沼基幹病院 竹内 悟

看護の発展のため、国を動かすためには、私たちの組織の代表を国会に送る必要がある。看護連盟は、日本看護協会の目的達成のための政治団体として役割を担っている。

例えば、新型コロナに係る危険手当の給付金については、看護協会が看護現場の訴えを吸い上げ、看護連盟が行政への働きかけにより支給に至った。だからこそ、看護師の労働環境の改善や看護制度の改革のために、政治活動を推進する必要性を強く感じた。

当院は、各部署によって看護連盟会員数が定着していない現状がある。このことを踏まえ、会員数増加を図る努力をしていきたい。

「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」のスローガンを基に、まず身近な自部署の職員に対して、看護連盟の必要性をより深く知ってもらうことから取り組もうと考えている。





## 新潟県看護連盟 看護管理者・教育者セミナー

- 日 時：令和3年12月4日(土) ■会 場：新潟ユニゾンプラザ
- 参加者：総数134名(会場43名 オンライン参加91名)
- テーマ：新型コロナウイルス感染症対策の現状と課題
- 講 師：新潟県福祉保健部長 松本 晴樹氏  
聖路加国際病院 QIセンター感染管理室マネージャー 坂本 史衣氏



### 長岡赤十字病院 高橋 邦子

松本先生のお話で印象に残ったことは、3割程経路不明があったが、保健所の追跡が破綻していなかったということ、新潟県は人口あたりのICU及び4:1病床は全国でベリか46位であるということでした。医療従事者の少ない県において現場を疲弊させない対策が施され、まじめでしっかり決まりを守る県民性とPCC(患者受け入れ調整センター)による全県での入院調整が機能していたことを改めて理解しました。

坂本先生の感染対策の話では、当院でも病院で行う感染対策と職員が日常的に行う感染対策がしっかりできていたことを振り返ることができました。新型コロナウイルス感染症においてはオミクロン株の国内流入など、予断を許せる状態ではありませんが、常日頃しっかりと感染対策を行うことと集団から個人へと新しい生活様式に柔軟に対応することが令和流であると認識しました。

### 介護老人保健施設いっぶく2番館 野地 利子

県内でのコロナワクチン接種率が全国2位と良い結果が出ている事、また全国に比べ陽性者が少ない点や死亡者数が少ない点が挙げられていました。大規模接種会場の設置や市町村との連携、医療従事者の協力など県行政の迅速な対応による成果だと感じました。

これから10~20年先の医療体制の整備に向け、医師・看護師不足問題への取り組みについてのお話が大変興味深いものでした。

現在、瞬間に世界中に感染拡大しているオミクロン株

についての最新情報を知ることが出来、改めて正しい標準予防策の徹底が重要だと認識しました。当施設でも定期的に研修を続け、職員全員が適切な対応が出来る様にしていきたいと思います。

大変有意義なセミナーでした。

### てまり訪問看護ステーション 平澤 葉子

新潟県の感染対策の努力が伝わるセミナーでした。COVID-19に関して、全国でも上位の防御率であることは、「ワクチン接種率の高いこと、かつ真面目な県民性にある」は、なるほどと思いました。

基本は標準予防策を講じ、疑い症状や流行期に合わせたPPEをすることを再確認しました。

当ステーションでも、これまで繰り返しの研修を受け、フローチャートを作り、ステーション協議会の協力体制も合わせ、定期的に見直し、一致した方法で取り組んでいます。

在宅の利用者様へは、正しく恐れ、正しく守る方法を、繰り返しの説明で今後もお伝えしていきます。

また、看護職員確保の取り組みは、働きやすい職場、やりがいのある職場に向けて、スタッフの声を聴き、業務改善とともに守るべきルールを再考したいと考えています。

### 新潟県立新発田病院附属看護専門学校 三浦 洋子

新型コロナウイルスの変異株が話題になっていますが、分かったこと、分からないことを、今回のセミナーでは、明確に教えていただきました。寒い季節になり、換気や手洗など一層注意が必要となりますが、学生たちと共に正しい知識のもと標準予防策を徹底していくことの確認ができました。看護基礎教育には皆さまから多大な協力をいただき感謝申し上げます。

また新潟県の新型コロナウイルス感染症の医療はどうであったか、今後の医療体制をどう構築していくべきか、私たちは何ができるか、一人ひとりが自分のこととして考えていくことが必要だと強く感じます。

## OB会支部研修会

- 日時：令和3年12月8日(水) ■会場：新潟市万代市民会館 ■参加者：13名

### OB会支部 幹事長 藤田 優子

皆川幹事長と二階堂顧問から、県連盟活動やこの度、参議院から衆議院へと転身して当選された「たかがい議員」の活動等をお聞きしました。参議院議員としての11年間の実績を見ると、本当に素晴らしい方だと思うと同時に、私達の代表を応援していかなければと、気持ちが新たになりました。

講演は、「日々是好日」と題して佐藤千恵さんからお話、指導を受けました。佐藤さんは、ヨガ講師・レクダンス指導者として活躍していらっしゃいます。

- ・良い人との出会いを大切に、自分自身を高める
- ・関節・筋肉・血管・脳の4つを柔らかくしておく
- ・笑顔の効用

- ・生活習慣を見直す点検表では、5項目10問づつあり〇×式で答えるのですが迷ったら甘くつ



けなさいと。この甘くという言葉が魅力的。とにかく楽しく笑いの絶えない講演でした。あっという間に予定の時間となりましたが、延長してお話いただきました。

交流会では、近況を話し合い和やかな雰囲気の中でお開きとなりました。笑顔は宝・体は鍛えず手入れして来年またお会いしましょう。

# ポリナビワークショップ in 新潟

■日時：令和3年9月4日(土) ■会場：NICO プラザ ■参加者：25名(会場14名 オンライン参加11名)  
■テーマ：政治参加～私たちの声を政策の意思決定に反映させよう！～



令和  
3年度

青

年

部

活動  
報告



青年部副委員長 市村 優季

ポリナビワークショップ in 新潟を、青年部新メンバーとして初めて企画・運営を行いました。「選挙に関心がない、選挙に行かなかった理由」というコントに挑戦し、選挙に行くきっかけについて参加者の皆さんにお伝えしました。

新潟県議会議員小林一大氏より「政治は生活

に直結する～希望が持てる社会を一緒につくりましょう～」を講演していただきました。本音トークのコーナーでは、県議に直接質問ができる貴重な機会となりました。グループワークでは、会場に来ることができなかった各施設はリモートで繋ぎ、感染予防に配慮した研修を行うことができました。

本音トークコーナー



コント風景



基礎研修の様子



長岡や佐渡の施設とリモート



桑名病院 長 颯人

私は以前政治にあまり関心がなく、何が政治によって影響されているのかを考えず、どこか他人事のようにニュースなどを眺めていました。自身が受けた看護師国家試験も新潟で実施されるように変わったことは知っていましたが、それが政治家、看護連盟の方々の活動によるものだとは思っていませんでした。小林一大議員が仰っていた私たち一人一人が普段感じている不満や疑問が実際に政治に反映され今後の未来を変える可能性があるという話を聴き、私も現状を仕方ないと割り切るのではなく、考えを誰かと共有し、それを変えることが出来る可能性がある議員を支持すること、実際に投票に行くことで政治に参加していこうと考えました。

厚生連佐渡総合病院 山岡 智美

私は、今までは政治と聞くと、難しく感じ、あまり関心を持つことができていなかった。今回、研修に参加し、看護は政治に注目され、優遇されることを知った。

研修の中でグループワークを行った際、日常業務で困っていることの意味が聞かれた。それは看護師の人手不足と多重業務の意見が多かった。その中で看護師の人数を増やすことができれば、業務を分担して一人の負担を減らし、効率の良い業務が行えるのではないかと意見があった。これにより看護師の人数を増やすことで多重業務の改善となり、一人一人がよりよく仕事ができるのではないかと考える。看護の現状を変えていくためには、現場で働いている看護師が声を上げていく事が必要と感じた。





看護連盟機関誌2021年秋冬号<No.542>に掲載された骨粗鬆症リエゾンサービスの記事をご覧になりましたか。これに取り組む新潟リハビリテーション病院への取材がありました。地域連携室 星野美和さんから、原稿を寄せて頂きました。



## アンフィニの取材を受けて



新潟リハビリテーション病院 星野 美和

今回の取材は、私達が8年前から行っている、二次骨折予防を目指す骨折リエゾンサービスの取り組みについてのものでした。石田昌宏議員にも同席していただき、院内外の多職種協働の活動内容の効果や結果を詳しく知っていただく良い機会となりました。石田議員は日本脆弱性骨折ネットワークの学会にも参加されており、今後の活動が行いやすくなるように応援したいと励ましてくれました。

た。私達の活動は高齢者の健康寿命延伸のためにも医療経済の面からも極めて重要な事であり、現在、中医協の中で脆弱性骨折患者に対する二次骨折予防に加算が付くような審議もされています。今回の体験を通して、現場の看護の声を届ける事がいかに大切か実感する事が出来ました。そして、これを機に看護連盟の必要性を理解し入会させていただくことになりました。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

(取材日2021年9月15日)

「アンフィニ」は日本看護連盟季節誌です。施設に会員10名に1冊の割合で届きます。増冊や自宅配送の希望にも対応いたしますので県連盟にお申し出ください。日本看護連盟公認LINE公式アカウント「アンフィニ」もご参加ください！



## 遊休品活用活動への協力について (お礼とご報告)

遊休品ならびに院内販売代金等をご寄附いただいた施設および会員様には、ご協力誠にありがとうございました。皆様方の温かいご支援に、心より厚く御礼申し上げます。これらの実質売上金は **72,899円** でした。新潟県看護連盟の活動費として、大切に使用させていただきます。



■低線量放射線ホルミシスで、湯治効果を発揮します。当社が玉川温泉をヒントに企画・製造した究極の商品です。

・細胞の活性化・免疫力の向上

ラジウム温泉に代表されるように、古来より日本で行われている湯治療法。その湯治と同じ効果を発揮するホルミック素材。ラジウム鉱石と同じように身体に害のない微量な放射線を放出することで、日頃の生活で崩れてしまった『細胞の消滅→再生』のリズムを正常に戻す手助けをし(低線量放射線ホルミシス効果)細胞の活性化や免疫力の向上などの効果が期待されます。



Grand Feather グランドフェザー  
お問合せはこちら → 〒940-0044 長岡市住吉1丁目5番17号 TEL 0258-33-3208 FAX 0258-33-3210



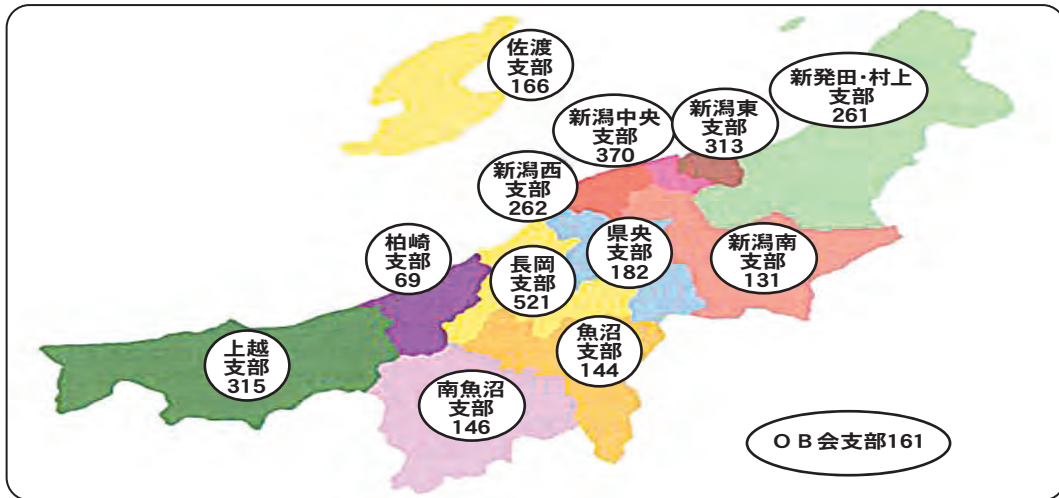
# お知らせ

## 新潟県看護連盟通常総会

日時：令和4年6月12日(日) 午後 会場：新潟東映ホテル

### ◎新潟県看護連盟の各支部入会状況

合計 3,041名（協会員比率18.6%） 令和3年12月末現在



### ◎支部の名称と管轄地域一覧表

支部の名称	管轄地域	支部の名称	管轄地域
新発田・村上	新発田市、胎内市、阿賀野市、聖籠町、村上市、関川村、粟島浦村	上越	上越市、糸魚川市、妙高市
県央	三条市、加茂市、燕市、田上町、弥彦村	佐渡	佐渡市
長岡	長岡市、出雲崎町、見附市	新潟東	新潟市東区、新潟市北区
魚沼	小千谷市、魚沼市	新潟西	新潟市西区、新潟市西蒲区
南魚沼	南魚沼市、湯沢町、十日町市、津南町	新潟南	新潟市南区、新潟市秋葉区、五泉市、阿賀町
柏崎	柏崎市、刈羽村	新潟中央	新潟市中央区、新潟市江南区

### 編集後記



令和4年度は、第26回参議院選挙の年となります。ふたたび看護の代表を送れるように、みんなで力を合わせ、選挙で戦うためにも、連盟会員を増やしていきましょう。

【広報委員】委員長・水澤 貞子（桑名病院）  
委員・濁川 紀子（信楽園病院）  
北村 貴子（厚生連柏崎総合医療センター）  
吉田 由美（新潟リハビリテーション病院）  
二階堂 一枝（個人会員）

### 「会員変更届」の提出を!!

姓の変更・転居・施設異動など、登録情報に変更があった場合は「会員変更届」の提出をお願いいたします。用紙は連盟ホームページよりダウンロードできます。

### 目次

● 会長挨拶..... 1	● 研修会の報告..... 8～10
● 新年の挨拶..... 2～3	● トピックス アンフィニの取材を受けて..... 11
● 第49回衆議院選挙結果..... 4	● 遊休品活用活動への協力について(お礼とご報告)..... 11
● 仲間づくりにあなたの力を！..... 5	● お知らせ..... 12
● 看護連盟役員・支部長等の活動報告..... 5	● 支部会員数..... 12
● 第26回参議院議員選挙 比例代表候補予定者 友納理緒さんの紹介 ..... 6～7	● 編集後記..... 12